森と海の自然科活動案内　　テーマ「海」　　2022 年 7 月 18 日

最近リニューアルされた**大阪市下水道科学館と津波高波ステーション**を訪問します。暑い時期であり、外歩きは極力避けたいのと、梅雨時期から台風シーズンへと向かう水害多発シーズンですので、日頃の知識を整理、強化するのに絶好の機会になると考えました。

１：日　時　　**2022 年８月４日（木）10 時２０分**　**雨天決行（台風は除く）**

２：集　合　　**阪神本線　淀川駅**

３：持ち物　　飲み物、筆記用具

４：目的地　　大阪市下水道科学館　と津波高波ステーション

10：20　阪神本線淀川駅

10：30　大阪市下水道科学館

説明、館内見学

12 :00　出発　徒歩あるいは阪神電車（１駅）で大阪メトロ野田阪神駅（千日前線）

12 時半ごろ　野田阪神駅から千日前線で大阪メトロ阿波座駅 10 番出口到着

自由に昼ごはん

13 時 20 分；１０番出口集合

13 時 30 分　津波高波ステーション。説明、館内見学

15 時　津波高波ステーションで解散

今回昼食は自由としました。館内はどちらも飲食禁止で、付近には食事する場所が見あたりません。阿波座駅近くにライフがあり、２回にイートインコーナーはありますが、５～６人の狭いスペースです。（しかも店内で買ったものに限る）１０分ぐらい歩くと靭公園の端に着きますが、日陰少なくお勧めできません。メトロの駅近辺は、食べ物やが多くあり、ランチセットは手頃な値段でした。ただ大箱は華蔵、やきとりの心くらいで、あとは小さい店で、中華や、韓国料理、ラーメン、喫茶店などの店が多数ありました。少人数に分かれて食事をすることをお勧めします。

最近は降れば大雨で災害が多発しています。大阪市内でも豪雨に見舞われれば排水が間に合わなくなり、浸水が発生します。また南海大地震が来る確率も上がっています。
この時期に下水道科学館と津波高波ステーションを見学し、各々のハザードマップを今一度確認することが大事だと思います。